

1 番 千葉泰彦です。通告に基づきまして一般質問を 2 点行います。

1 ふるさと納税について

先の 6 月定例会で質問したふるさと納税に関しまして、その後の経過についてお尋ねします。昨年度実績では町の税収約 6 億円に対して、ふるさと納税約 1 億円と町の収入の新たな柱となりつつあり、また交流人口の拡大や経済観光への波及効果も期待されています。全町一丸となって取り組んでいくために、課題意識や共通認識を醸成することを期して以下の 3 点をお尋ねしますので、ご回答をお願いします。

1 つ目は企業版ふるさと納税に関して、委託先の実績と当局独自の実績をそれぞれご回答ください。

2 つ目は一般のふるさと納税返礼品開発と納税の実績を昨年度対比でご回答ください。

3 つ目は企業版ふるさと納税の対象となる地域再生計画のブラッシュアップに関して進捗をご回答ください。

2 米価下落に対する対応について

今年の米の買取価格は、コロナ禍による外食産業の需要減少などにより、昨年の2割程度値下がりしております。本町の稲作農家は、近年立て続けに台風災害に見舞われ、設備の再投資など重い負担を抱えながら、何とか事業を継続していただいているのが実情で、多くの窮状が寄せられています。本町の最重要産業である一次産業、その中でも今回の米価下落に見舞われた稲作農家救済は急務であります。本件に関する当局の対応方針、具体的な検討内容があれば、あわせて伺いします。ご回答をお願いします。

以上で本席からの質問を終わります。ご回答方よろしくお願ひ申し上げます。

1 番 千葉 泰彦 議員の御質問にお答えします。

まずはじめに、1点目の企業版ふるさと納税の実績についてであります。委託先であります「マノルダいわて株式会社」では、11月末現在で2企業から20万円、町独自では、誘致企業関連など9企業から750万円の御寄附をいただいております。

2点目の一般のふるさと納税返礼品の開発と納税実績であります。昨年度の新規の返礼品5品目に対し、本年度は61品目と大幅に増やし、累計で145品目となっており、今後も継続して積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

ふるさと納税の実績は、昨年度は1億1,737万円で、10月末現在の比較では、昨年度が5,581万円に対し、本年度は6,375万円と、14.2パーセン

トの増で推移をしております。

3点目の地域再生計画に掲げた事業のブラッシュアップにつきましては、現在、新年度予算編成と並行して執り進めているところであります。

事業の選定につきましては、「岩泉町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた6つの重点プロジェクトに掲げた事業が対象となっており、その中から、企業側からみても魅力的だと思えるような事業を選定することにより、更なる寄附の増加につなげてまいりたいと考えております。

次に、米価下落に対する対応についてですが、御案内のとおり、県内農協における令和3年産米の概算金は、昨年の減少幅よりも更に引き下げになっております。

本町の主力品種であります「あきたこまち」は、30キログラム当たり前年比1,300円の減額となり、営農継続が危惧される非常に厳しい状況にあるものと認識しております。

稲作経営につきましては、一経営体当たりの耕作面積が大きく、離農による耕作放棄地の増加が懸念されることや、経営農家の主な出荷先が農協系統出荷であることなどを踏まえ、近隣の市町村とも意見交換を重ね支援策を協議してきたところであります。

具体的には、営農継続を図るため、農家に対し来年の苗代の2分の1相当額の支援を行うこととし、今期の農協への出荷量に応じて30キログラム当たり500円を補助してまいりたいと考えておりますので御理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上で答弁を終わります。